

令和4年度四国ブロック医療ソーシャルワーク大会・

第14回徳島県医療ソーシャルワーク学会

開催要項

1. 目的 対人支援において他者との対人関係を大事にする医療ソーシャルワーカー（MSW）は、働く環境やその業務の特性、また家庭の状況などさまざまなストレスが存在している。MSWとして、クライアントに貢献したいという想いがあっても、組織内外のパワーバランスの影響を受け、その援助活動が実現できない事態に悩みやストレスを抱える状況は多い。ストレスは、時としてMSWの負担にもなるが、しかし向き合い方によっては自身の力にもつながることも体験的に経験してきている。今回、「医療ソーシャルワーカーのストレス・マネジメント」の著者の一人、檜木博之先生（静岡福祉大学・准教授）から、ソーシャルワーク実践上にあるストレスをMSWの力に変えて行く方法、MSWを続けて行くためのストレスとの向き合い方、ストレス・マネジメントについて学びを深めたいと思う
2. 大会テーマ 「医療ソーシャルワーカーのストレス・マネジメント」
～やりがいを持って、MSWを続けて行こう～
- 3 主催 徳島県医療ソーシャルワーカー協会
共催 香川県医療ソーシャルワーカー協会
高知県医療ソーシャルワーカー協会
愛媛県医療ソーシャルワーカー協会
4. 参加対象者 四国4県のMSW協会会員、MSWを目指す学生等
5. 日時 令和5年2月19日（日） 9：30～16：00 入室開始：9:00～
6. 会場 zoom オンライン開催
7. 定員 100名
8. 参加費 無料
9. プログラム 午前の部
9：00～9：30 受付開始
9：30～9：40 注意事項、開催挨拶（徳島県協会）
9：40～11：10 講演（90分）
【講師】 静岡福祉大学 心理福祉学科 准教授 檜木 博之先生
【演題】「医療ソーシャルワーカーのストレス・マネジメント」
～やりがいを持って、MSWを続けて行こう～
11：10～11：40 意見交換・ブレイクアウトルーム「講演を聴講して」
11：40～12：00 共有と講師アドバイス

12：00～13：00 休憩（昼食）

午後の部

13：00～15：10 実践発表 テーマ「ソーシャルワーク実践」

【コメンテーター】静岡福祉大学 心理福祉学科 准教授 檜木 博之先生

【座長】徳島県協会担当

13：00～14：00 第一部

演題1～4 香川、高知、愛媛、徳島から各1題発表

(10分発表 5分質疑応答)

14：00～14：10 休憩

14：10～15：10 第二部

演題5～8 香川、高知、愛媛、徳島から各1題発表

(10分発表 5分質疑応答)

15：10～15：20 総括 コメンテーター 檜木先生

15：20～15：30 休憩

15：30～15：50 各県の近況報告及び意見交換（各県5分以内）

15：50～15：55 事後アンケートの周知（徳島県協会事務局）

15：55～16：00 閉会の挨拶（高知県協会）

16：00 終了

10. 申込方法 別添案内のQRコードを読み取り、メール（キャリアメールは不可）にて申し込みをお願いします。

申し込み開始：2022年12月16日（金）正午開始

申し込み締め切り：2023年2月4日（土）正午まで

- 申込は先着順に受け付け、定員に達した場合は締め切らせていただきます。
- 開催日の1週間前までに事務局より、zoom参加アドレスおよび当日資料をメール送信いたします。

11. 問合せ先

徳島県医療ソーシャルワーカー協会 事務局

徳島県板野郡板野町大寺字大向北1-1

東徳島医療センター 地域医療連携室 担当：大森

TEL：088-672-1171 FAX：088-672-4266

E-mail：515-msw-kyokai@mail.hosp.go.jp